

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細	
		基本		発展						研修等	啓発		その他
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
第1期	アフラック	○	○	○	○	○	○	○				①健康推進室、健康保険組合の「心からたの健康相談」の設置。 ②社内イントラネットにて公表。 ③テレワークの推奨、必要に応じて執務室変更。 ④上司、人事部、産業医等が、がんに罹患した社員からの相談に応じ、社員の個別事情を勘案し、フレックスタイム制度、シフト勤務、短時間勤務を活用する。 ⑤復職面談時に、本人・管理職・人事担当者・産業医等の各部メンバーが集合し、疾病と就労の両立支援プランを作成する。復職後も定期的に産業医面談を実施し、フォローを行う。 ⑥・治療をサポートする支援制度(有給休暇、傷病ストック、傷病欠勤、療養休暇)や、治療と就労を両立させるために利用できる制度(在宅勤務、シフト勤務、療養短時間勤務、時間休暇)設定。 ・がんの再発リスクや治療等の個別性に鑑み、がんに罹患した場合でも有休の不足を心配せず治療に専念できるよう、日数無制限の「リボンズ休暇」(10日まで有給)を設定。 ・通院治療に対応するため、治療と就労を両立できるよう、傷病ストック、リボンズ休暇は1時間での取得を可能とするなど柔軟に活用できるようにしている。 ⑦・社員が「がんや病気に罹っても安心して自分らしく働く」ことを支援するために、社内イントラネットで「がん・傷病 就労支援プログラム」として、がん就労支援に関する情報を一元化して社員に公開。 ・2017年12月より、がん経験者による社員コミュニティ「ALL Ribbons」を発足、公募により2021年8月現在21名が参加。メンバーが体験談を共有する社員向けのパネルディスカッションや対話型イベントを実施。 ・がんなどの傷病に罹患した社員一人ひとりを、本人・上司・産業医・人事部が連携、支援する体制を構築。 ・より良い職場環境づくりの必要性への理解を深め、行動するために、全社員を対象にe-ラーニングや座談会を実施。 ・社内体制や制度の周知、両立に役立つ情報を一元化したポータルを公開。 ・がんなどの傷病と仕事の両立のための制度や、職場でのサポートのあり方をまとめた「がん・傷病 就労支援ハンドブック」を社員に公開。	
	株式会社イトー						○					⑥通院等の為の時間単位の有給休暇を導入済み。	
	株式会社中国放送	○	○			○						○	①健康相談室(週に2回、産業医の来診あり)を設置。 ②両立支援カードを作成し、社員に配布した。 ⑤がん患者とは短時間勤務の嘱託契約、派遣契約を締結する。 ⑧1名参加。 ⑨180枚作成し、社員に配布。
	西川ゴム工業株式会社	○	○	○	○		○						①環境安全部 & 社内保健師。 ②環境安全部 & 社内保健師。 ③休憩室の設置。 ④フレックス制度あり。 ⑥積立有休制度の傷病休暇利用。
	株式会社広島銀行	○	○		○		○	○				○	①産業医、保健師による相談窓口の設置。 ②社内イントラネット、社内報等による周知。 ④がんに限らず、治療を行う際の積立休暇制度や短時間勤務制度、長期療養が必要な場合の休暇制度を整備。 ⑥~⑦がんに限らず、治療を行う際の積立休暇制度や短時間勤務制度、長期療養が必要な場合の休暇制度を整備。本人とその家族の介護・看護のための休暇制度を整備。 ⑩入院療養が30日を超えて必要な場合の補助金の支給や見舞金の支給制度を整備。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展						研修等	啓発	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第1期	広島信用金庫	○	○	○	○	○	○	○				①人事部を相談窓口としている。 ②何か相談があれば相談窓口(人事部、保健師等)へ連絡するように職員へ周知。 ③休憩室(ヘルスルーム)を設置している。 ④本人の希望や体調に合わせて、勤務時間の配慮を行う体制としている。 ⑤本人の希望や体調に合わせて、柔軟な対応を行うことが可能。 ⑥給与補償や積立傷病休暇制度を設けている。 ⑦職員が継続して働けるよう業務内容や勤務時間について配慮を行う体制としている。
	株式会社みづま工房	○	○						○		○	①総務部担当者を相談窓口として設置。 ②相談窓口を設置した旨全社員にメール通知。 ⑧- ⑩総務部担当者が両立支援コーディネーター基礎研修を受講。
	株式会社メンテックワールド	○	○		○	○	○				○	①総務担当者2名を相談窓口として設置している。 ②両立支援宣言カードを配布している。 ④相談の上、時短勤務や勤務時間・変更ができる。 ⑤本人と相談し、希望すれば現場から事務作業への業務内容変更や何でもやる課へ部門変更ができる。 ⑥半日単位での有休取得ができる。 ⑨両立支援宣言カードの作成・配布している。
	株式会社もみじ銀行	○	○	○	○	○	○	○	○			①自社の健康保険組合を相談窓口としている。 ②相談窓口や産業医相談等、社内報で周知。 ③治療に沿ったテレワークが可能。 ④治療に応じて、時差出勤、短時間勤務、試し出勤等制度を利用した柔軟な対応。 ⑤本人の希望により異動や、業務変更。 ⑥有給休暇、半日休暇、フレックス制度等利用。 ⑦介護休暇制度、有給休暇、半日休暇、フレックス制度等利用。 ⑧社員1名が参加。
	株式会社リマックプラス	○	○	○	○	○	○	○	○		○	①両立支援宣言カードを作成、配布しました。 ②両立支援宣言カードを作成、配布しました。 ③テレワークの環境整備のために、PC導入をしました。 ④~⑦相談窓口の具体的相談内容例として、周知しました。 ⑧参加しました。 ⑨作成しました。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展						研修等	啓発	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第2期	株式会社オガワエコノス	○	○	○	○	○	○	○	○		○	①5名の相談窓口を設置。 ②相談窓口の連絡先を記載したカード配付、トイレの個室に相談窓口のポスターを掲示。 ③~⑥両立支援規程の中で制定(両立支援プランに従い個別対応)。 ⑦がんになった社員に面談を行い、主治医と連携して両立支援プランを作成し、両立支援を行う。 ⑧社員1名が視聴しました。 ⑩弊社の両立支援規程に基づき、両立支援プランの作成と実践。
	社会保険労務士法人たんぼぼ会	○	○							○	○	①担当者を設置しました。 ②朝礼で周知しました。 ⑧- ⑨カードを作成し配布しました。 ⑩両立支援コーディネーター基礎研修の受講。
	広島トヨペット株式会社	○		○	○	○						①総務部 ③本社ではテレワーク体制を整備。 ④日ごとに勤務時間帯を変更可能。 ⑤-
	株式会社福屋	○	○	○	○	○	○	○				①相談窓口として保健室・相談室を設け、保健スタッフを3人配置。 ②各事務所へポスターとスケジュールを配布。 ③~⑦人事・保健スタッフと本人(時に家族も同席)で定期的に面談を行い、本人・家族・主治医・産業医の意見を取り入れ、治療を行いながらの勤務や休職して治療に専念し治療後に復職等ができるよう職場環境や勤務時間、業務内容等を調整し配慮している。
	株式会社福山臨床検査センター	○	○			○	○				○	①相談窓口を設置している。 ②両立支援宣言カードを配布した。 ⑤本人の希望によって、業務内容の変更、配置換えにに応じている。 ⑥優先的に休暇を取得できるようにしている。時間単位の有給休暇も取得可能。 ⑧「両立支援オンラインセミナー」に社員4名が参加した。今後セミナー内容をもとに制度を検討していく。 ⑨両立支援宣言カードを作成し、チランと一緒に従業員へ配布した。 ⑩会社負担によるがん保険の加入を実施している。
	復建調査設計株式会社						○			○	⑥年次有給休暇の失効分を最大50日分積み立てる『積立有給休暇制度』を就業規則で定め、がんを含め業務外の事由による傷病等に活用でき、治療しやすい環境づくりに取り組んでいる。また、時間有給休暇を導入しフレキシブルに対応可能な制度づくりに取り組んでいる。 ⑧-	

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんに罹患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展					研修等	啓発	その他	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第2期	マツダ株式会社	○	○		○	○	○	○				<p>①健康管理部門に両立支援窓口を置き(社内イントラに掲載)、産業医/保健師に対応している。必要時には人事労務Gと連携して対応。</p> <p>②社内イントラ(担当部門HP)に掲載 管理者に対して周知を図った。</p> <p>④高度医療(抗がん剤、放射線療法等)が必要な場合の欠務時間(上限あり)を認めている。</p> <p>⑤産業医が必要と認められた者には「軽作業就業」「配置転換」等の就業措置を実施。</p> <p>⑥・療養目的の休業は最長2年3ヵ月。 ・有休はもちろん、半休、時間調整での治療、通院が可能。</p> <p>⑦・本人の体調、治療状況等により業務内容の配慮が必要であれば、職場、人事部門、健康管理部門が連携する支援体制を整えている。 ・家族の看護のための休暇、休職(上限あり)を認めている。</p>
	三菱ケミカル株式会社	○	○	○	○	○	○	○			○	<p>①両立支援コーディネーター(兼産業保健職)</p> <p>②両立支援コーディネーター(兼産業保健職)</p> <p>③がん治療に限らず、在宅勤務の利用可。</p> <p>④がん治療に限らない「治療のための短時間・短日数勤務制度」を2021年4月に新設。合わせて「治療と仕事の両立支援ハンドブック」を発行。</p> <p>⑤・がん治療に関わらず、就業制限含めた配慮の要否について都度確認。 ・2021年4月以降は事案発生毎に「両立支援計画検討会」を開催の上、支援の決定を行うこととなっている。</p> <p>⑥年次有給休暇の時間取得について2021年4月より導入。</p> <p>⑦罹患者を対象にした「がんサロン」を2021年4月より毎月開催。</p> <p>⑩・両立支援コーディネーター基礎研修受講。 ・社内におけるオンラインがんサロン開催。</p>
	株式会社ユニバーサルポスト	○	○	○	○	○	○					<p>①人事総務課が窓口。</p> <p>②社内周知済。</p> <p>③在宅勤務制度あり。</p> <p>④時差出勤制度あり。</p> <p>⑤個別に柔軟対応可。</p> <p>⑥時間有休可能・傷病時の積立有休制度あり。</p>

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんに罹患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容	
基本	① 相談窓口もしくは担当者の設置
	② 相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③ 勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④ 勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤ 勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥ 休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦ がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧ 令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨ 「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩ その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展						研修等	啓発	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	株式会社ウメソー	○	○		○	○	○	○	○	○	○	①総務担当者を相談窓口として設置。 ②何か相談があれば総務担当者へメールするよう、全社員に資料を配布。 ④通院についての出勤配慮。 ⑤本人の希望や副作用の状況等に合わせて、業務内容を柔軟に見直すことが可能。 ⑥治療・通院などを理由に半日単位で有給休暇の取得が可能。 ⑦・がんになった社員に面談を行い、今後の働き方について検討。 ・社員が継続して働けるよう業務内容や勤務時間について配慮。 ・両立支援コーディネーター研修受講し対応。 ⑧社員1名で聴講。 ⑨カードを作成し、チラシと併せて社員へ配布。 ⑩社員1名が両立支援コーディネーター基礎研修を受講し、国の両立支援助成金について申請する予定。それによって両立支援ができる体制を整備する。
	株式会社大之木ダイモ	○	○		○	○	○				○	①管理部長を雇用管理改善の相談窓口としている。 ②入社時に書面で相談窓口および連絡先を伝えている。 ④通院に合わせて勤務時間を変更できるようフレックスタイム制を導入。 ⑤本人の希望をふまえた業務内容・配置替え等の見直しに依る。 ⑥時間単位の有給休暇を取得できる。 ⑧社員2名が参加。
	小田億株式会社			○			○				○	③テレワーク環境の整備。 ⑥休暇の融通。 ⑧社員1名が参加。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんにかかった社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんにかかった家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展					研修等	啓発	その他	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第3期	オリンパス株式会社	○	○	○	○	○	○		○	○		①社内HR(人事)に相談窓口と担当者を設置。 ②Teamがん対策ひろしまで作成したカード、チラシを社員へ配布。 ③・治療や副作用を理由とした在宅勤務の利用。 ・体調不良の際、利用できるソファベッドを設置。 ④通院等で利用可能なフレックス制度(時差出勤)や時短勤務制度あり。 ⑤本人の要望・状況を踏まえて、業務内容や職場の配置換えなどに対応することが可能。 ⑥・通院できるよう時間休の制度を新設。 ・治療や通院に利用できる休暇制度(私傷病年休付与)が一般の年次有給休暇とは別に設定されている。 ⑧社員1名聴講。 ⑨Teamがん対策ひろしまで作成したカード、チラシを社員へ配布。
	太洋電機産業株式会社	○	○	○	○	○	○	○			○	①総務担当者に健康担当者を設置。 ②相談事は総務へと周知。 ③・病状によってはテレワークが可能。 ・休憩できる場所の確保。 ④時間有給制度で通院をサポート。 ⑤本人の希望や状況に合わせた出勤の相談。 ⑥時間有給など融通の利く勤務時間に変更。 ⑦面談を行い、業務内容の変更など働き方を検討。 ⑩・病気で入院した際、保険金が下りる社員用の任意労災保険に加入し、経済的なサポートにつながるようにしている。
	中国エンジニアリングサービス株式会社	○	○								○	①総務部が相談窓口となっている。 ②総務部が相談窓口であることは社内周知済みである。 ⑨カードを作成し、社員に配布。
	株式会社サクラオブルワリーアンドディスティラリー	○		○		○	○					①管理部を相談窓口としている。 ③一部業務についてテレワーク可能。 ⑤身体に負担の少ない業務へ配置転換実施など。 ⑥時間単位の有給休暇取得可。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1～R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんに罹患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

【取組内容】		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展					研修等	啓発	その他	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第3期	ツネイシカムテックス株式会社	○	○		○	○	○		○	○	○	①総務室を相談窓口として設置。 ②両立支援宣言カードを社員に配布。 ④復帰の時、体調に合わせて時短勤務をするなど配慮可能。 ⑤本人希望による業務内容、配置などを柔軟に変更することが可。 ⑥・治療、通院を理由に半日単位の有休利用可能。 ・2か月以上連続で欠勤した場合の給与保障保険(GLTD)へ加入。 ⑧社員1名が聴講。 ⑨カードを作成し、チラシと合わせて社員に配布。 ⑩会社単位でがん保険へ加入した。
	株式会社データホライゾン	○	○	○	○	○	○		○			①人事担当者が対応。 ②人事担当者が対応。 ③休憩室の確保。 ④時短勤務、リハビリ出勤の推奨。 ⑤本人面談し、体調に合わせて柔軟に対応。 ⑥有給休暇や体調に合わせた勤務を柔軟に対応。 ⑧人事担当者1名参加。
	淀鋼商事株式会社	○	○	○	○	○	○		○	○		①健康委員を委嘱し、担当者として設置。 ②心身等の健康に関する相談窓口を周知し、顧問医と連携を図る。 ③体調が優れない時には会議室を使用できるように設置。 ④治療等受診し易いように通院等を含め、勤務時間を配慮。 ⑤従事する作業内容を変更し、必要に応じて配置換え等の部署異動を実施。 ⑥通院等、休暇を取得し易い勤務体制を整備。 ⑧オンラインセミナーへ参加し、業務上参加できなかった社員へ資料を配布。 ⑨カードを作成し、チラシと併せて社員に配布。
第4期	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	○	○	○			○					①健康保険組合による専門カウンセラーの無料相談窓口あり。 ②社員が閲覧できる社内HPに連絡先を掲載。 ③休憩室の設置。 ⑥ライフサポート休暇制度あり(時間単位での取得可能。)
	株式会社RCC文化センター								○			⑧オンライン研修参加 2名

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんに罹患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展						研修等	啓発	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第4期	長岡商事株式会社					○	○					⑤本人の希望等を踏まえ、働きながら治療できる環境づくりを部署内で話し合い、整えている。 ⑥有給休暇を消化した後も月に15日以上出勤していれば、減給されることはない。
	福山通運株式会社				○	○						④時短勤務等の勤務時間考慮している。 ⑤職種変更および配置転換。
	株式会社プリンスホテル				○	○	○					④産業医と面談し、勤務時間を配慮する。 ⑤産業医と面談し、業務内容を見直す。 ⑥医師の診断の上、配慮を行う。
	株式会社ベルアーヂュ	○	○							○	○	①総務で担当。 ②社内報で周知。 ⑧ー ⑨カード作成、配布。
	みずほ証券株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○			①人事部が対応。 ②人事部がイントラで周知。 ③~⑦人事部と支店長が協議して実施。 ⑧総務課長が出席。
第5期	株式会社ECS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	①社内の管理部に相談窓口を設置。 ②相談窓口があることを全社員に月例ミーティングを通じ周知。 ③治療等を理由にテレワークが可能。 ④復帰の際、体調に合わせて徐々に勤務時間を延ばしていくなど配慮可能。 ⑤本人の希望や副作用の状況などに合わせて、業務内容を柔軟に見直すことが可能。 ⑥治療、通院などを理由に半日単位で有給休暇の取得が可能。 ⑦がんになった社員に面談を行い、社員と一緒に今後の働き方について検討。 ⑧社員2名で聴講。 ⑨カードを作成し、チラシと合わせて社員に配布。 ⑩社員を会社負担でがん保険に加入させている。
	川中醤油株式会社	○			○	○	○	○				①相談担当窓口は総務部。 ④面談(本人・所属長・総務合同)を経て、時短勤務・慣らし出勤等が可能な制度がある。 ⑤面談(上記3者)を経て、業務内容や量の変更、配置転換等が可能な制度がある。 ⑥半日単位で有給休暇取得が可能。 ⑦面談を通して、今後の働き方について検討。情報提供等、継続して働けるようにサポートしていく。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

【取組内容】		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展						研修等	啓発	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第5期	株式会社くうねあ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	①総務を相談窓口として、担当者を設置している。 ②総務が窓口・担当であることを社内SNSにて周知している。 ③治療や副作用を理由としてテレワークが可能。 ④本人の申し出により、短時間勤務への変更が可能。 ⑤本人の希望により、業務内容の変更や配置替えが可能。 ⑥時間単位の有給休暇制度あり。傷病・病気休暇あり。 ⑦面談を行い、社員と一緒に今後の働き方について検討し、継続して働けるよう業務内容や勤務時間について配慮が可能。 ⑧社員1名聴講。 ⑩・両立支援コーディネーターの配置を検討中。 ・「治療と仕事の両立支援助成金」の環境整備コースの申請を検討中。
	株式会社熊平製作所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	①社内医務室に相談窓口を設置。 ②社内イントラで担当保健師の周知。 ③在宅勤務の環境で本人の要望に合わせて配慮している。 ④フレックス制度を利用し体調に合わせた勤務時間の配慮。 ⑤本人の希望や体調にあわせ、業務内容を配慮。 ⑥本人が希望した休みが取得できるよう配慮。 ⑦がんになった社員、がんの家族の看護のための休暇を配慮。 ⑨両立支援カードを配布し周知。 ⑩・両立支援コーディネーター受講済。 ・社員のがんになった家族に対する相談支援も同時に行っている。(約10件)
	株式会社サタケ	○			○	○	○	○				①社内の人事相談室を相談窓口とする。 ④・通院に合わせて勤務時間を変更できるよう時差出勤が利用可能。 ・復帰の際、体調に合わせて徐々に勤務時間を延ばしていくなど配慮可能。 ⑤本人の希望に合わせて配置換えを優先的に検討する。 ⑥2時間単位の有給休暇制度。 ⑦社員が継続して働けるよう業務内容や勤務時間について配慮(半日勤務など)。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細	
		基本		発展						研修等	啓発		その他
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
第5期	株式会社ジェイ・エム・エス	○	○	○	○							○	①人事部に窓口を設置している。 ②県支援の両立支援宣言カードを作成し、全社員に配布している。 ③テレワーク制度を利用しやすくするため、全社に拡大した。 ④フレックス制度を生産現場を除く全部署に拡大し利用しやすとした。 ⑤実施し、全社員に配布した。
	株式会社ダック	○											①健康診断等に関する窓口を総務部で統括
	中外テクノス株式会社	○	○	○	○	○	○					○	①総務担当者を相談窓口としている。 ②相談は、総務本部に連絡が来るようになっている。 ③在宅勤務、時差出勤の許可 ④在宅勤務、時差出勤の許可 ⑤業務内容の変更可 ⑥半日有休の上限の緩和 ⑧-
	株式会社中国新聞社	○	○	○	○	○	○					○	①直営診療所に産業医が常駐、健康管理委員会、復職委員会(産業医、人事総務部長、直属の上司で構成)を設置しています。 ②管理職研修などの際に委員会の役割と対応について説明。健診案内や結果や再検査・要治療の督促状の差出人に、健康管理委員会の名称を用い、周知に努めています。 ③・治療や副作用を理由としてテレワークを認めていましたが、令和3年11月にさらにテレワーク制度を整備予定。 ・いつでも利用できる休憩室を直営診療所内に設置しています。 ④通院に合わせて勤務時間を変更できるよう時差出勤(または短時間勤務など)の制度を設けています。復職の際に復職委員会(産業医、人事総務部長、直属上司)による復職プログラムを策定し、徐々に勤務時間を延ばしていくなど配慮をしています。 ⑤復職の際に復職委員会(産業医、人事総務部長、直属上司)による復職プログラムを策定し、就業制限(就業時間や業務内容)等を配慮しています。 ⑥復職の際に復職委員会(産業医、人事総務部長、直属上司)による復職プログラムを策定し、通院による休暇等への配慮を申し合わせています。治療・通院などを理由に時間単位(または半日単位など)で有給休暇を認めています。 ⑩産業医が両立支援コーディネーター取得済みです。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展						研修等	啓発	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第5期	株式会社ちゅぴCOM	○	○		○	○	○			○	○	①人事総務担当者を相談窓口として設置。 ②支援カードを作成し全社員へ配布。 ④復帰の際、体調に合わせて徐々に勤務時間を延ばしていくなど配慮可能。 ⑤本人の希望や副作用の状況などに合わせて、業務内容を柔軟に見直すことが可能。 ⑥治療・通院などを理由に時間単位(または半日単位など)で有給休暇の取得が可能。 ⑧社員1名で傾聴。 ⑨カードを作成し、チラシと併せて社員に配布。
	株式会社鶴田電設コンサルタント	○	○	○	○	○	○	○			○	①がん患者である総務課の社員が担当し相談しやすい環境にする。 ②担当者が事務所に常駐しているため、常時相談が可能。 ③体調によりテレワークや時短勤務が可能。 ④治療や通院のため遅刻早退が可能。 ⑤体調等により作業内容や作業場所の変更が可能。 ⑥治療や通院のための休暇や時間短縮が可能。 ⑦・担当者が相談やアドバイスをする。 ・医師や薬剤師と連携し指導を受ける。 ⑨カードを作成し社員に配布。
	株式会社東京海上日動パートナーズ中国四国	○		○	○	○	○					①東京海上日動社の保険に加入し、当該保険の付帯サービスである、相談窓口を従業員が使用できるようにした。 ③テレワーク環境の整備、休憩室の設置。 ④・通院に合わせて勤務時間を変更できるよう時差出勤制度を設けている。 ・復帰の際、徐々に勤務時間を延ばしていくなど配慮。 ⑤本人の希望や副作用などの状況に合わせて、業務内容を柔軟に見直すことができる。 ⑥治療や通院に利用できる休暇制度を設けている。
	都市環境整備株式会社	○	○		○	○	○					○

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展						研修等	啓発	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第5期	広島エフエム放送株式会社	○	○				○		○	○		①総務経理部を相談窓口としている。 ②両立支援宣言カードとチラシを社員に配布した。 ⑥半日休暇、有給休暇を利用しやすい雰囲気を作り、治療・検査と仕事が両立できる環境を作っている。 ⑧社員1名聴講。 ⑨カード作成し、チラシと併せて社員に配布。
	広島ガス株式会社	○	○	○	○	○	○		○			①がんに限らず健康相談窓口として保健室を設置。 ②健康相談日を社内インターネットで毎月周知。 ③テレワーク制度あり。 ④私傷病休暇制度、半日有休、フレックスタイム制度。 ⑤産業医の所見に基づき就業配慮等を実施。 ⑥私傷病休暇制度、半日有休、フレックスタイム制度。 ⑧-
	広島中央ヤクルト販売株式会社	○										②-
	広島テレビ放送株式会社						○					⑥傷病休3ヵ月取得可能、特別繰越年休を最大60日取得可能、産業医との情報共有。
	広島電鉄株式会社	○	○	○	○	○				○		①社内の健康管理スタッフ(産業医、保健師など)を配置。 ②健康相談窓口として担当者の社内通知を社内イントラなどで実施。 ③体調などを考慮し、テレワークを活用できる部署には在宅勤務を実施。 ④本人の体調などを考慮し、時差出勤、短時間正社員制度を導入。 ⑤本人の体調などを考慮し、業務内容を柔軟に対応。 ⑧社員3名両立支援オンラインセミナーに参加。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんに罹患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展					研修等	啓発	その他	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第5期	株式会社広島ホームテレビ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	①社労士による就労相談窓口の設置。 ②・安全衛生委員会など社内会議で周知。 ・社内LANに掲示し、社内に周知。 ③・部署内でシフトを調整し、在宅勤務を可としている。 ・いつでも利用できるリフレッシュルームを設置。 ④時差出勤の導入(治療、通院等に使用可)。 ⑤本人の希望や状況等にあわせ、産業医のアドバイスを踏まえて、業務内容に配慮している。 ⑥年次有給休暇の繰越分100日を限度に、がんを含む傷病の治療、療養等に利用できる「積立休暇制度」を実施。 ⑦・がんになった社員が継続して働けるよう業務内容や勤務時間について配慮。 ・産業医が毎月2回来社し、必要に応じて面談を実施。 ⑧社員1名が聴講。 ⑨カードを作成し、社員に配布。 ⑩社員1名がキャリアコンサルタントの資格を取得。
	豊国工業株式会社	○		○	○	○	○	○				①相談窓口を設置した。 ③~⑤可能な限り本人の裁量で労働できるよう配慮した。 ⑥本人が治療に専念し、再び職場復帰出来る体制を整えた。 ⑦可能な限り本人の裁量で労働できるよう配慮した。
	マイライフ株式会社	○	○	○	○	○	○			○	○	①人事部労務課 ②既に周知済み。 ③両立が可能な店舗への異動の検討。 ④勤務時間についての申し出があれば検討。 ⑤勤務内容についての申し出があれば検討。 ⑥1時間単位の有給休暇。 ⑧2名参加。 ⑨代表取締役の写真とメッセージを掲載。
	有限会社八千代運輸倉庫	○	○	○	○	○	○	○				①相談窓口として担当者を設置。 ②社内通達で全社員に周知。 ③在宅勤務を勧める等、勤務環境を配慮。 ④短時間勤務を勧める等、勤務時間を配慮。 ⑤本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し。 ⑥半日有給休暇等、休暇に関する配慮。 ⑦勤務日数、勤務時間を両立できるよう調整。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1～R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展						研修等	啓発	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第5期	株式会社山崎本社	○			○	○	○	○				①役員一名と総務担当者を相談窓口としている。 ④通院に合わせて勤務時間を変更できるよう配慮。 ⑤本人の希望や副作用の状況などにあわせて、業務内容を柔軟に見直すことができる。 ⑥治療に専念し、復職可能となるまで休暇を取ることができる。 ⑦社員が継続して働けるよう業務内容や勤務時間について配慮。
	株式会社有文社	○	○		○		○				○	①相談窓口設置。 ②朝礼で周知。 ④時差出勤、短時間勤務等利用可能。 ⑥通院等に合わせ有給休暇取得可能。 ⑨カードの作成および配布。
第6期	株式会社アクアシステム	○					○	○				①総務担当者を相談窓口としている。 ⑤本人の希望、状況に合わせて業務内容を見直すことができる。 ⑥治療、通院等で有給休暇を認めている。
	アヲハタ株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○			①各職場人事担当者を相談窓口としている。産業医への相談。 ②産業医健康相談日を月1回実施(必要に応じて都度対応)。 ③在宅勤務制度有り。治療や副作用を理由として在宅勤務を認めている。 ④・通院に合わせて勤務時間を変更できるよう時差出勤(または短時間勤務等)制度を設けている。 ・復帰の際、産業医と相談し、徐々に勤務時間を延ばしていく等、配慮をしている。 ⑤本人の希望や副作用の状況などにあわせて、業務内容を柔軟に見直すことができる。 ⑥治療・通院などを理由に半日単位で有給休暇を認めている。 ⑦実際にがんになった社員に対して、会社としてサポートを行い、両立支援を実践した。 ⑧1名参加。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展						研修等	啓発	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第6期	株式会社アンフィニ広島	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	①総務グループを相談窓口としています。 ②相談窓口が総務グループであることを研修や会議を通して、両立支援宣言カードで周知しています。 ③当社安古市店に、畳スペースのある休憩室を設置しました。 ④通院に合わせて勤務時間を変更できるよう、フレックスタイム制度を設けています。 ⑤治療と仕事が両立しやすい環境に配慮し、罹患社員の希望を踏まえ、職種や勤務場所の変更などの対応をしています。 ⑥社員規程で、私傷病により勤務できない場合の休職期間を設けています。 ⑦・罹患社員のがん保険給付金請求手続きのサポートをしています。 ・罹患者、家族に対し、状況に応じた勤務時間等の配慮を行っています。 ⑧役員1名、社員1名が参加させて頂きました。 ⑨両立支援宣言カードを作成し、チラシと併せて社員に配布しました。 ⑩2021年1月から「団体がん保険制度」を導入。全社員を対象に会社が保険料を全額負担し、がん診断給付金、がん入院保険金、先進医療、患者申出療養を補償。
	江田島バス株式会社	○			○		○					①がん検診推進員が相談対応。 ④柔軟な対応。 ⑥半日単位の有給休暇を認めている。
	北川冷機株式会社						○	○				⑤本人の希望や副作用の状況などに合わせて、業務内容を柔軟に見直し変更することができる。 ⑥治療や通院などを理由に半日単位で有給休暇を認めている。
	三洋企業株式会社	○	○		○	○	○	○	○	○	○	①総務部を相談窓口としている。 ②何か相談があれば総務部にメールをするように全社員に伝達。 ④・通院に合わせて勤務時間を変更できるよう時差出勤(または短時間勤務など)制度を設けている。 ・復帰の際、徐々に勤務時間を延ばしていくなど配慮がある。 ⑤本人の希望や副作用の状況などに合わせて、業務内容を柔軟に見直すことができる。 ⑥治療・通院などを理由に時間単位(または半日単位など)で有給休暇を認めている。 ⑦がんになった社員が継続して働けるように、勤務内容、時間等を配慮する。 ⑧総務部1名聴講。 ⑨カード、チラシを社員に配布。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

取組内容		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展					研修等	啓発	その他	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第6期	JA共済連広島						○	○				⑥・120日以上休業する場合、療養休職を認めている。 ・療養休職期間について、療養援助金を支給する。 ・連続して1週間以上の療養休暇が必要な場合には、年次有給休暇とは別の積立有給休暇を取得することができる。 ⑦希望する職員に対し、定期的な産業医面談を実施する。
	シモハナ物流株式会社	○	○							○		①総務担当者を相談窓口としている。 ②社内従業員向けリーフレットを作成、配布した。 ⑧社員1名が参加。
	高千峰金物株式会社	○			○		○	○				①担当者の設置。 ④病院治療のスケジュールを出してもらい、そちらの予定を優先に勤務してもらっている。 ⑥- ⑦治療の前後で体調や今後の治療方針などの確認・共有。無理をしないよう伝える。
	株式会社竹下建設	○	○				○	○			○	①総務担当者を窓口としている。 ②何か相談があれば総務担当者に連絡するように全社員に資料を配布。 ⑤本人の希望や副作用の状況に合わせて業務内容を柔軟に見直すことができる。 ⑥治療・通院などを理由に時間単位(または半日単位など)で有給休暇を認めている。 ⑨全社員に配布。
	株式会社ダスキンプロダクト中四国	○	○	○	○	○	○				○	○
	株式会社西井製作所	○	○									①社長または総務担当者を窓口としている。 ②社員への呼びかけ。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

【取組内容】		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展						研修等	啓発	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第6期	広島日野自動車株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	①総務部内に担当者2名配置。 ②会議や社内掲示板等で周知。 ③状況に応じて対応。 ④・担当者と事業所責任者が連携し、本人の状況に応じて判断。 ・病状に合わせて勤務時間の融通を検討。 ⑤必要に応じて勤務内容や配属の変更を行う。 ⑥半日単位で有給休暇の取得可能。 ⑦各事業所の責任者と連携し働き方について本人と面談。 ⑧社員2名が参加。 ⑨全社員へ配布。 ⑩社内イベントを通して社員同士の交流を深め、相談しやすい環境づくりに努めています。
	株式会社松浦造船所	○	○								○	①総務部を相談窓口としている。 ②上記を周知徹底している。 ⑨カードを作成・配布。
第7期	株式会社アメニティライフ	○	○	○	○	○	○				○	①総務担当者を相談窓口として設置。 ②相談窓口があることを社員全員に周知。 ③通院に合わせた勤務時間の変更は可能。 ④本人の希望などに合わせて、業務シフト等の変更が可能。 ⑤本人の希望などに合わせて、業務内容の見直しが可能。 ⑥治療・通院などを理由に有給休暇の取得が可能。 ⑨カードを作成し、チラシと併せて社員に配布。
	三栄産業株式会社	○	○			○	○	○	○	○	○	①社内の管理部に相談窓口の設置。 ②社員に対する相談窓口の周知。 ⑤本人の希望に合わせた業務内容、勤務時間等柔軟に対応。 ⑥休み希望に対応できる配慮、体制。 ⑦癌になった社員が継続して働けるように面談の実施、業務内容の見直し等柔軟に対応する体制。 ⑧社員1名が参加。 ⑨カードを作成し、チラシと併せて配布。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1～R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

【取組内容】		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細
		基本		発展					研修等	啓発	その他	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
第7期	有限会社サンシャイン尾道センター	○	○	○	○	○	○	○			○	①～②代表者を担当者に置き、意思決定の迅速可。 ③いつでも利用出来る休憩室の設置。 ④短時間勤務制度を制定。 ⑤本人と相談し柔軟な勤務体制に見直す。 ⑥治療・通院などを理由に半日単位で有給休暇の取得が可能。 ⑦がんになった社員と面談、働き方が相談できる制度を検討中。 ⑨カード作成、社員に配布。
	株式会社ティーユーロジネット	○	○			○	○	○			○	①担当窓口:総務課、担当者:流 ②カードを配布し周知中。 ⑤がんを患ったドライバーの庫内作業員への配置転換予定。 ⑥勤続年数に応じ休職期間あり(無給)。 ⑦一定の勤続年数以上の正社員嘱託は全額会社負担のがん保険・三大疾病保険に加入。昨年三大疾病保険(がん)=2名受給・がん保険=1名受給。 ⑨配布中 ⑩⑦と同様。
	株式会社東洋広告	○	○								○	①ー ②ー ⑨両立支援宣言カードの作成・配布。
	株式会社中岡総合電設	○	○	○	○	○	○	○				①総務担当を相談窓口とする。 ②総務担当を相談窓口とすることを周知した。 ③いつでも利用できる休憩室の設置。 ④通院に合わせて勤務時間を変えられる。 ⑤本人の希望で、業務内容を見直し。 ⑥半日単位の有休可能。 ⑦社員が継続して働けるよう業務内容、時間について配慮。

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

【取組内容】		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細				
		基本		発展						研修等	啓発		その他			
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩					
第7期	中村角株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<p>①相談窓口を総務部に設置。</p> <p>②各種会議を通じ、総務部への相談窓口開設ならびに担当者名を周知。</p> <p>③所属や執務場所の作業スペースを取りやすい総務部に変更。</p> <p>④通院に合わせて勤務時間を変更できるよう時差出勤や短時間勤務が利用可能。</p> <p>⑤本人の希望や症状に合わせて、業務内容を柔軟に見直すことが可能。</p> <p>⑥治療、通院などを理由に半日単位で有休の取得が可能。</p> <p>⑦・がんになった社員と面談を行い、一緒に今後の働き方について検討。 ・社員が継続して働けるよう業務内容や勤務時間について配慮。 ・社員だけでなく、産業医も連携し社員をサポート。</p> <p>⑧・社内イベントと重なり当日は参加できず。 ・セミナー資料を10部いただき、健康推進会議メンバーに配布。 ・資料を活用し、社員に対するがん検診受診の呼びかけチラシ作成。</p>
	株式会社広島県リースタオル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<p>①相談窓口を明確化。</p> <p>②がん治療と仕事の両立支援宣言カードの作成・配布により全員に周知。</p> <p>③いつでも利用できる休憩場所を確保。</p> <p>④復帰の際、体調に合わせて徐々に時間を延ばしていくなどの配慮可能。時短勤務が可能。</p> <p>⑤体調に合わせて話し合いの上、業務内容の見直し・配置転換が可能。</p> <p>⑥治療・通院などを理由に半日単位で有給休暇の取得が可能。</p> <p>⑦がんになった社員との面談にて今後の働き方について検討。業務内容や勤務時間に配慮し、継続して安心して働き続けられる職場を目指している。</p> <p>⑧社員2名で聴講。</p> <p>⑨カードを作成しチラシと併せて従業員全員に配布。</p> <p>⑩新たに社員1名が両立支援コーディネーターの基礎研修を受講予定(現段階では1回・2回ともに抽選で落選しているが申し込みを続ける)。国の両立支援助成金について申請・両立支援ができる環境を整備する事は決定している。</p>
	ベンダ工業株式会社			○	○									○		<p>③テレワークを導入している。</p> <p>⑤自己申告シートで本人の希望を聞き、本人の希望に沿った対応をしている。</p> <p>⑩福利厚生として、入社2年以上の社員は会社が保険料を負担し、がん保険に加入。がんに罹患した場合はお見舞金を支給し、入院費等の負担軽減に役立ててもらい、早期の復職を実現するためのサポートを実施。</p>

Teamがん対策ひろしま 令和2年期(R2.8.1~R3.7.31) 取組実績一覧表

【治療と仕事の両立支援体制を整備し、がんになり患した社員を支援する。】

※目標:相談窓口(担当者)を設置し、両立支援を行う体制を整える。

【取組内容】		
基本	①	相談窓口もしくは担当者の設置
	②	相談窓口もしくは担当者の社内周知
発展	③	勤務環境の配慮 (治療等に使える在宅勤務(テレワーク)制度、執務室の変更、休憩室の設置等)
	④	勤務時間の配慮 (治療等に使える時差出勤、短時間勤務、試し出勤制度等)
	⑤	勤務内容の配慮 (本人の希望を踏まえた業務内容の変更・見直し対応、配置替え等)
	⑥	休暇に関する配慮 (時間単位の有給休暇、傷病・病気休暇等)
	⑦	がんになった社員(がんになり患した家族を看護する社員を含む)への両立支援の実践
研修等	⑧	令和3年7月13日「両立支援オンラインセミナー」への参加
啓発	⑨	「両立支援宣言カード」の作成・配布
その他	⑩	その他の取組(会社単位でのがん保険加入、(独)労働者安全機構が実施する両立支援コーディネーター基礎研修の受講、国の「治療と仕事の両立支援助成金」の申請・受給等)

登録期	登録企業名	取組内容										取組内容の詳細	
		基本		発展					研修等	啓発	その他		
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
第7期	株式会社ポップジャパン	○	○		○	○	○	○			○	○	①管理部署を相談窓口として設置。 ②両立支援宣言カードを社員全員に配布して、相談窓口を周知。 ④復帰の際、体調に合わせて試し出勤や徐々に勤務時間を延ばしていくなどの配慮可能。 ⑤本人の希望や副作用の状況などに合わせて業務内容を見直し、配置替えなどを行う事が可能。 ⑥治療に要する休暇が有給休暇の日数を超える場合、有給休暇とは別で5日を限度に病気休暇を取得する事が可能。 ⑦がんになった社員が働き続けられるように、業務内容や勤務時間に配慮。 ⑨カードを作成し、チラシとカードを各1枚ずつ全社員に配布した。 ⑩両立支援宣言カードに関する取材に応じ、テレビで放送。
	株式会社ミクセル	○	○				○	○			○		①・社内の管理グループに相談窓口を設置。 ・総務担当者を相談窓口として設置。 ②相談窓口があることを全社員にグループウェアにて周知。 ⑥治療・通院などを理由に時間単位(または半日単位など)で有給休暇の取得が可能。 ⑦がんになった社員に面談を行い、社員と一緒に今後の働き方について検討していく。 ⑨カードを作成し、チラシと併せて社員に配布。
	株式会社ムラカワ	○	○								○	○	○